

# 那賀川(一期)農地防災事業

## 吉井揚水機場工事

本地区は、徳島県南東部に位置する那賀川の下流域に形成された約3000haの農業地帯となっており、水稻を中心に野菜を組み合わせた農業経営が展開され、京阪神への食料供給基地の役割を担っています。本工事は、阿南市吉井地区の揚水機場を更新し、下流のパイプラインに接続する工事です。

主要工種としては、取水施設1箇所（B=6.3m・L=6.8m・H=12.1m）、集水埋渠工（巻線スクリーン管）、管理用道路工等になります。施工箇所は、那賀川の右岸部の河川内になり、透水性の高い河床砂礫と強風化岩が混在する複雑な地層を形成しています。このため、法面崩壊防止対策、締切り内の湧水対策等、様々な協議を行いながら、常に施工性・安全性を高める工夫・改善を図っています。

本年1月末時点で取水施設の約50%が完了しています。今後は関連工事によるポンプ施設の設置や集水埋渠の設置等、作業ヤードの調整や湧水対策など検討事項が多くありますが、作業所一丸となって取水施設が予定稼働日に使用出来る様、無事故無災害で施工してまいります。



### 監督職員からのエール

本工事は、吉井地域のかんがい用水を取水するための揚水機場を建設する工事です。那賀川の右岸部を矢板で仮締切りして、非出水期の限られた期間内で施工する必要があり、関連工事のポンプ据付工事との工程調整と仮締切り内の湧水処理対策が大きな課題となっています。また、急峻な斜面下を10m以上掘削しての作業となるため、斜面崩落対策など安全管理も留意する必要があります。

このような制約の中、古川所長を始めスタッフ一同の適切な対応で、大幅な遅延もなく工程計画どおりの工事進捗状況となっています。

厳しい工程の中、本年4月の取水開始を目指し、安全で高品質な施工となることを期待しています。

#### 監督職員

(写真右) 前 中国四国農政局那賀川農地防災事業所  
工事第二課長 伊藤 秀明  
4月1日より中国四国農政局中国土地改良調査管理事務所 保全計画課長

#### 作業所長

(写真左) 株式会社竹中土木  
那賀川(一期)吉井揚水機場工事業所 古川 英幸

